

主題：「都市空間での安全の道標」
—誘導灯・誘導標識の技術基準を巡る研究を巡って—

主催：東京大学大学院工学系研究科 都市工学専攻
消防防災科学技術寄付講座

会場：東京大学 山上会館大会議室

日時：平成22年8月26(木) 13:45～17:00(13:15開場)

● 趣旨

都市・建築空間のいたるところで目にするありふれた誘導灯。このデザインは、日本国内のデザインコンペで選ばれたもので ISO の国際規格として全世界で使われています。また、日本発信の素晴らしいデザインとして NHK の国際放送番組“J-Design”^{*注)}の中で、“Follow me”として紹介されています。

この誘導灯や誘導標識は、非常時に、避難方向を示してくれる都市の道標として、また最後の頼みの綱として機能する消防用設備の一つですが、意外に技術開発の背景については知られていません。今回の公開セミナーでは、こうした誘導灯の採用の経緯から、音声誘導、光点滅走行型誘導灯等、システム化された技術的な展開等について、専門家の方々に講演いただき、今後のあり方についても議論を深めていただければと企画いたしました。

都市空間において非常時に不安を覚える方々を始め、避難安全やサイン計画に興味のある方々の参加をお待ちしております。

*注)<http://www.nhk.or.jp/nhkworld/english/tv/j-design/index.html>

● 講演内容

全体司会：廣井悠(東京大学)

- 13:45-14:00 挨拶および主題解説 山田常圭 (東京大学)
- 14:00-14:45 (1)「避難誘導灯の誕生とその技術基準に係わる研究」
神 忠久 (早稲田大学)
- 14:45-15:30 (2)「誘導灯の活性化・システム化に係わる技術開発」
山田憲幸 (パナソニック 電工)
- 15:30-16:15 (3)「消防法令に規定された蓄光式誘導標識について」
鳥枝浩彰 (堺市消防局)

休憩 (15分)

● 討 論

- 16:30-17:00 (4)パネルディスカッション
- | | |
|-------|------|
| 司会 | 山田常圭 |
| パネリスト | 神 忠久 |
| | 山田憲幸 |
| | 鳥枝浩彰 |

● 参加方法

- 参加費用：無料(懇親会参加の方のみ 5000 円)
- 定員：先着 70名 (事前登録者優先)
- 事前登録：特に必要はありませんが、会場の席や資料の準備の都合もありますので、下記に、参加氏名、所属、連絡先、懇親会の有無を頂きたいをお願いします。
- 懇親会：討論の後，17:30～，山上会館地階会議室 001 にて
こちらは会場の関係上事前登録が必要です(先着 30 名)
- 地図：



【本件に関する問い合わせ先】

東京大学大学院 工学系研究科 都市工学専攻
消防防災科学技術寄付講座(担当者 廣井・大岩)

TEL:03-5841-7255, FAX:03-5841-7327

E-mail: shobo@fse.t.u-tokyo.ac.jp